

インダー™フロアブル

園芸用殺菌剤

① 予防効果と治療効果

予防に加え治療効果に優れ、初期感染時の散布でも病斑の進展を防ぎます。

② 炭疽病に優れた効果

お茶の重要病害の炭疽病に高い治療効果を示します。

③ 摘採7日前まで使える

低濃度で散布でき、薬液による作物への汚れがほとんどありません。



米国へ輸出するお茶に使用できるようになりました！

フェンブコナゾール（商品名：インダーフロアブル）の米国の「茶」における残留農薬基準値（インポートトレランス）が設定されました。台湾・香港の「茶」へも残留農薬基準値が設定されています。

※定量限界

日本	US	EU	台湾	香港
30	30	0.05*	5	10

(2022年11月時点)

「茶」の病害防除には インダーフロアブル。

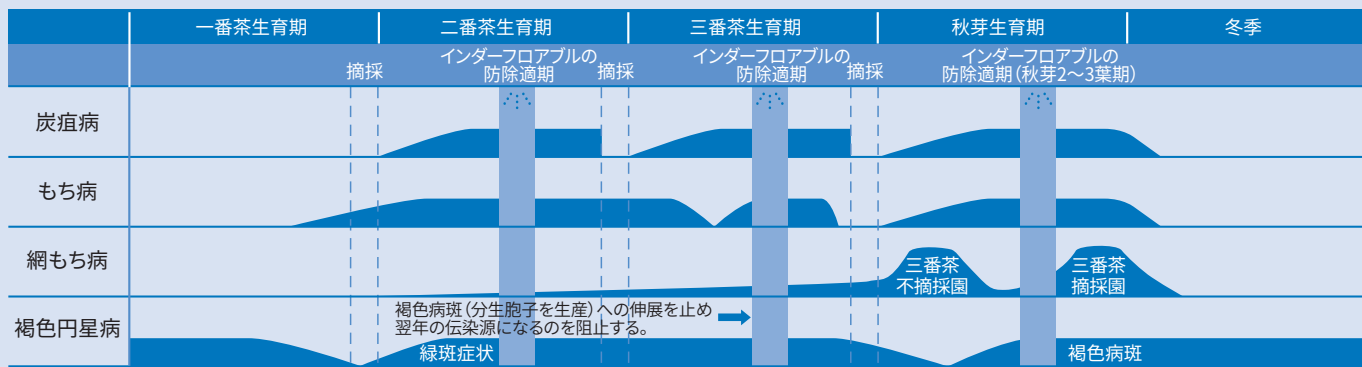
園芸用殺菌剤

●適用病害虫および使用方法（抜粋）

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フェンブコナゾールを含む農薬の総使用回数
茶	炭疽病 褐色円星病	5000～8000倍	200～400ℓ /10a	摘採7日前まで	2回以内	散布	2回以内
	もち病 網もち病	5000倍					

◎茶の他にりんご、なし、かき、もも、おうとう、ネクタリン、すもも、うめ、あんず、ぶどう、ブルーベリー、りんどうにも適用があります。

●茶病害の発生消長と防除適期



●使用上のポイント

◎炭疽病は、5月～10月の長期にわたり発生する病気で、病原菌は茶樹上に残った被害葉上で越冬します。このため、最終摘採後の新芽における防除は、翌春の発生源(=被害葉)を作らないためにも、極めて重要です。

◎インダーフロアブルは炭疽病に高い治療効果を示し、感染後の2～3葉期の散布でも優れた効果が得られます。

◎インダーフロアブルは残効性にも優れ、併せて防除が必要なもち病、網もち病、褐色円星病(緑斑症)にも高い効果があります。



このように薄めればいインダー

●インダーフロアブルの希釈早見表(必要な薬量)

希釈倍数	希釈水量	300ℓ	500ℓ	600ℓ	1,000ℓ
5,000倍		60mℓ	100mℓ	120mℓ	200mℓ
8,000倍		37.5mℓ	62.5mℓ	75mℓ	125mℓ

⚠ 使用上の注意

- ・貯蔵中に分離することがあるので、使用に際してはよく振ってください。
- ・使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

⚠ 安全使用上の注意



- ・誤飲に注意してください。誤飲の場合には、吐き出させ、安静にして直ちに医師の手当を受けさせてください。
- ・散布の際は、保護メガネ、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- ・密栓し、食品と区別して、直射日光を避け、なるべく低温な場所に保管してください。

●使用前には、ラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理してください。洗淨水はタンクに入れてください。 ●防除日誌を記帳しましょう。

製造
コルテバ・ジャパン株式会社
 〒100-6110 東京都千代田区永田町2丁目11番1号
 山王パークタワー
<https://www.corteva.jp/>



取扱 本資料は2024年12月現在の知見に基づき、作成されています。